

総会出欠回答書に記載いただいたご質問・ご意見等について

こちらに記載の質疑応答は、総会出欠回答書の意見欄に記載いただいたご質問、ご要望、ご意見等です。総会終了後に支部ホームページにもアップさせていただき、総会ご欠席の会員様にも情報共有がはかれるように手配いたします。

尚、個人が特定できるような箇所は文言を修正しておりますので、ご了承ください。



1 転勤で東北支部会員になりました。元いた支部での活動は制限されるのでしょうか。

ご質問についてですが、他支部での活動を妨げるものではございませんのでご安心ください。

但し、所属支部は現住所での登録となるため所属としては東北支部となります。

所属支部は東北支部ですが、前所属支部で行っている研修やセミナー等で東北支部会員でも参加可能な内容であれば、是非ご参加ください。

各支部ごとに活動や研修参加に関しては、それぞれに「要件」があるので支部所属を制限しないものについては、参加が可能であるをご認識ください。

2 シニア産業カウンセラー育成講座の科目について、分野Ⅰ・Ⅱ以外の受講ができる嬉しい

なかなかご要望に添える開催ができず申し訳ございません。

科目実施については講師のスケジュールや講師の所在地、他支部の開催カリキュラムの兼ね合いにより本部と相談の上実施を検討しております。

本来であれば順番に支部で受講できる体制があればいいのですがままならない状況もあり、大変申し訳ございません。シニア講座は会員研修部主催の研修のため、責任者にもご要望共有の上、鋭意努力してまいります。

3 Net上でそれぞれの議題について意見表示できないか。また、全議題について委任は乱暴ではないか。

【①本部定款変更に伴い今年度「決議事項」について】

Net上でそれぞれの議題について、意見表示ができないか、とのお問合せを頂いておりますが、昨年の本部定款変更に伴い、昨年までの「決議事項」である「前年度決算」「今年度収支予算」については支部総会での決議事項から外れております。これは、一般社団法人法上、支部総会での決議事項ではないことからの定款変更です。

よって、今年度は「決議事項」が発生しておりませんので全て「ご報告」という形にて皆さんに情報共有することとなりました。そのことを報告書内にも記載しておりますので、改めてご確認くださいませと存じます。

【②全ての議題について委任は乱暴とのお考えについて】

本来、支部総会での決議事項で必要となるのは来年の「役員改選」のみとなったため支部決算や支部予算案に対する「決議事項」がなくなりました。そのことを踏まえ、本来であれば定足数の設定も必要がないのですが、次年度の改定に向けて現在動いている最中のため、本部からは定足数を満たすよう指示がございました。

そこを受けて、「決議事項」はなくても「定足数を満たすための委任数」が必要となっております。

よって、今回は「決議事項」に対する「委任」ではないことをご理解いただければ幸いです。

【次年度以降について】

次年度からはWEBによる総会出欠回答を予定しておりますので各議案における賛否とともに、それぞれにご意見いただけるように手配いたします。

4 メールマガジンの内容レイアウトを見やすいものにしてほしい

メールマガジンに対する読み辛さのご指摘、ありがとうございました。

情報のお伝えの仕方について、分かりやすくできるよう努力してまいります。

ご指摘のように詳細については、ご興味頂いた方が確認できる形式を取ってまいります。

その為に、各部情報発信の担当とご意見共有させていただき作成における注意を共有してまいります。

5 オンラインでのみなし研修が多いが、対面でのみなし研修を希望

対面のみなし研修に関しては、直近ですと6月29日・30日実施のプライマリー研修が対面研修のみなしとなっております。過去ご受講済みかと存じますが、自己理解について学ぶコンテンツですので定期的にご受講されておられる会員様もいらっしゃいます。現在募集開始しておりますので、よろしければ受講をご検討いただければ幸いです。2024年度の研修等に関しては、これから続々メルマガや支部HPにて情報がアップされてきますのでお時間ある時にチェックいただければ幸いです。

支部管轄の地域の広さから、オンライン受講希望者の会員様も多いのですがせっかくの研修であれば五感をフル活用して対面を希望される会員様も多くいらっしゃいます。

皆様の声にお応えするべく、バランス良く実施できるよう、各事業部長にもご要望を共有するように致します。

6 オンライン研修を充実して欲しい

移動時間や交通費を考えるとオンライン研修にて効率的な受講をご希望される方は多いです。

今年度の会員研修においては、オンライン主体の実施となりますが、会員研修部、相談事業部の責任者ともご意見共有しながらさらにオンライン研修の充実をはかってまいります。

7 ジョブカード作成支援業務への入札参加を提案

官公庁案件は「最低額落札」のため支部の事業運営としては対応いただく会員の方への謝金と運営費が合わず、大変残念ですが、入札参加を断念せざるを得ない状況です。

ご要望に添えず、大変心苦しいのですが、支部事務局の人員数では現状以上の対応が難しく、ご理解いただければ幸いです。

8 委任者を誰にすればいいか名簿が無く白紙委任としました

大変失礼いたしました。改めてお詫びさせていただきます。

来年からはWEB回答となりますので、その際にはしっかりと委任者が選択できるようにフォーマットを整えるよう注意致します。

9 報告書裏表紙の電話番号が間違っています

報告書裏表紙の電話番号記載ミスのご指摘、どうもありがとうございました。

正しい番号 022-715-8114 にて総会当日訂正させていただきます。

本来であれば何度かの校正にて発見しなければならないところ、ご指摘をいただくまで気づかず、大変申し訳ございません。以降、校正の体制を見直し、正確な記述での作成をまいります。

10 専門研修案内について、具体的に費用についての案内があると良い

詳細についてはメルマガ、支部HPともに「こちら」等のリンクからご確認いただくようにしておりました。

特に金額については誤記載のリスクを避けるため、HP内の「こちら」をクリックの上、リンク先から詳細画面の中の参加費の項目で確認いただくこととなります。支部HPからは、開催案内とともに詳細がアップされますのでお手数ですが、正式開催案内時にご確認いただけますようご了承いただければ幸いです。

11 各講習等において、対面とオンラインの選択ができる研修形式を準備して欲しい

CC更新講習においては、1月から新たにオンラインでの受講が可能となりましたが、これは東北の地域環境を考慮し、交通費や時間を要する会員様からのご要望にお応えする形で実現しました。

一方で、全ての講習でオンラインと対面が選択できるものではなくご質問者様の受講希望の講習では、選択ができない状況かもしれません。カリキュラム内容によっては、対面のみとしているものもございます。

カリキュラム内容を考慮し、可能な限り、対面とオンラインの選択ができるよう、事業責任者に情報共有させていただきます。

12 事業部ごとの施策や取り組みが関連する部と連携が足りないと思います。

縦も大切ですが横のつながりも意識してはいかがでしょうか。

各部連携や会員様と連携していくことは、現在取り組みの真っ最中です。

各部責任者が協力して研修やセミナーを実施することが、少しずつできるようになりましたが、まだまだ改善すべき点がございます。ご指摘通り、更に意識を高めてまいります。

13 意見として出したことに対する回答がいつもありません。何らかの形で回答を公開して欲しいです。

総会等に関する質疑応答は、総会後に支部HPにアップしておりました。

見つけ辛いこともあったかもしれませんので、今回よりメルマガでも情報アップの通知を行ってまいります。頂いたご意見に関してのレスポンスは強化してまいりますので、引き続きご意見いただけますと有難いです。

14 SNSの発信ですが、Facebookにしている理由を教えてください

各支部の取り組みとして、メディアミックスの観点から様々な手段での情報発信をすることで、情報到達度を向上させようという動きから始まったと聞いております。

今後はFacebookが有効な手段かどうかを検討予定です。

学習グループ、相談員の減少、イベント研修の減少 分析されたのでしょうか？

15 商材を増やすことも良いですが、本当に有効な手段か、変更後の推移をもとに有識者の意見も取り入れながら新しい施策をされているのでしょうか。

ご指摘の各種分析においては、東北支部の状況と他支部状況も踏まえ、さらに外部講師の方々にご意見を求めながら日々、課題解決に向け動いております。

しかし、マーケットが急激に拡大することはございませんし、競合他社におけるシェアの奪い合いや潜在受講者や会員様個々のニーズも様々なため会員様が期待する結果をすぐにお見せできず、大変申し訳ございません。

16 総会資料P12～15の2024年度計画の研修一覧①～③の具体的な内容はメルマガで知ることができるのでしょうか？

研修一覧に記載のものはあくまで「予定」となっております。具体的な研修実施に関するご案内、お申込等は東北支部ホームページにて、ご確認いただけるように随時、情報を掲載しております。

東北支部ホームページ→ <https://tohoku.counselor.or.jp/>

※TOP頁の新着情報および「東北支部会員の方」の頁にも情報がアップされております。

また、前後してメルマガでも配信しております。

基本的に研修のお問い合わせは、支部事務局にメールかお電話でいただいで大丈夫です。

興味ある研修等があり、申し込み開始がいつごろかなどは直接ご連絡いただければご説明させていただきますので、遠慮なくお問い合わせください。

17 Facebook以外のSNS Instagram、LINEも運用されたら利便性が高まるように思います。

Facebookの他、InstagramやLINEの運用により利便性が高まるというお考え、その通りかと存じます。

残念ながら実現していない背景として、情報管理の人員不足があげられます。

特に、リアルタイムでやりとりを行うには、現広報部、また現事務局員では対応が困難であり、ご期待に添えず申し訳なく思っております。

今後は現在活用しているFacebookの有効性等も再検討し、他のSNSへの移行も検討して参ります。

18 会員学習ロードマップについて詳しく知りたいと思いました。

東北支部HPにもアップしておりますが、産業カウンセラー資格登録会員／国家資格キャリアコンサルタント（正会員）となられた以降の活動目標・研鑽目標を設定する道標としてご活用いただいているものです。

ご自身がどの有資格を利用して、今後支部での活動においてどのような活動をしていきたいのかにより、受講すべき研修等が変わりますので、それを示したものがロードマップとなります。

例えば、支部認定のカウンセラーとして契約企業派遣のカウンセラーをご希望であれば「プライマリー研修」「登録カウンセラー研修」を受講する必要があります。

具体的にどのような活動を展開したいかによりますのでよろしければ支部事務局にお電話いただけますと、ニーズに応じたアドバイスが可能かと存じます。

支部事務局は月～金の9:00-17:30でご対応可能ですのでお手すきの際にご連絡いただければ幸いです。

19 初参加に付き、勉強させていただきます。宜しくお願い致します。

今年度ご入会での初参加、感謝いたします。当日ご足労いただき恐縮ですが、どうぞよろしくお願い致します。

20

以前よりもメールマガジンの届く頻度が増え、支部でどのような活動が行われているのか、非常に分かりやすく、検討しやすく(参加の有無等)なったように思います。

「メールマガジン配信頻度増により以前より分かりやすく、検討しやすくなった」とのご感想に大変嬉しく、事務局員一同、メルマガの改善が功を奏したね、と喜び合いました。お褒めいただき感謝いたします。まだまだ、改善点も多いのですが、日々課題に取り組み、会員の皆様のユーザビリティ向上を目指して参ります。

21

総会報告書が新しくなり、読みやすくて良いと思いました。海つばめがなくなるのはさびしいですね。支部の様子や役員、活動されている方などの情報が分かって、資格取得後、遠くなりがちな支部とのつながりを身近に感じさせてくれるものでした。今後は東北支部と支部会員との身近なつながりをどのように保っていくかを期待しております。

SDGs、ペーパーレス化という流れもそうですが発送コストの増大や、広報部員の活動負荷も大きく時代の流れとしてデジタル移行に踏み切った次第です。

その分、メールマガジンの刷新等にて細かに情報配信ができればと存じます。

Facebookもまだまだ登録者が少なく、なにかしらの仕掛けが必要と考えております。

22

労働環境の悪化から働く人のメンタルケアが非常に重要な状況となっており、働く人を守る取組みは、日本経済や少子化対策にもなり得るものと確信しています。

それゆえ産業カウンセラーの活動や取り組みに国家資格として厚労省に陳情等は協会としてはどのように考えておられるのでしょうか？

取組みをもっと社会全般に広げ、周知するのにも国家資格として承認された方が良いと考えています。

以下は本部回答となります。田中会長確認の元、山田専務理事よりメールにて回答いただいた内容です。

平素より協会の活動にご理解とご協力をいただき感謝いたします。

また、貴重なご意見ありがとうございます。

協会のことを誠実に考えてくださっていることが伝わってきます。

産業カウンセラーの国家資格への陳情等についてですが、調べましたところ以下のことが分かりました。

過去に田中会長が協会理事をされていた時に、陳情書をもって厚労省を訪問し、当時の厚生労働大臣にお会いして陳情をした経緯があるそうです。

その際には、業界団体がまとまって陳情するなどしないとならないという回答だったそうです。

産業カウンセラーの資格は、一団体で出している資格であり、キャリアコンサルタントと公認心理師の国家資格ができた現状では難しいと考えます。

私どももできれば国家資格になれるよう、今後も努力していく所存でございます。

今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

23 **メールによるプッシュ型の案内を頂き、大変有難く感じております。**

メールでお気づき頂けて、こちらこそ有難いです。

皆様お忙しい中をご確認いただいているのかと思うと感謝しかございません。

引き続き、どうぞよろしくお願い致します。

24 **総会や活動等になかなか参加できず申し訳ありません。**

気にしていただけたこと有難く存じます。会員の皆様それぞれ、お仕事や家庭や、様々なことに取り組んでおられる中、協会活動への参加が時間的に難しい方は多くいらっしゃいます。

お時間とお気持ちの余裕がある時に、タイミングを見て研修やイベントにご参加いただければ幸いです。

25 **(支部総会)出欠についてもメールにて回答できるようお願い致します。**

次年度からは出欠、委任等の回答含め、Netでの回答となりますので、よろしくお願い致します。

総会当日会場にていただいたご質問・ご意見等について

2024.05.27追加記載

①支部決算書が掲載されていないのは何故か

26 ②経費削減に岩手事務所閉鎖の記載があるが、どの程度の影響どうなのか具体的な数字を知りたい

③報告タイトルと報告記載内容の整合性がない

①本部総会が前年度実績、今年度予算の決議を行うため、本部総会後に東北支部決算書を支部HPにアップ予定です。

②岩手事務所閉鎖でコストカットになった部分は、2月、3月の賃料のみなので、大きい数字ではございません。

記載の仕方が悪く単体で大きな数字になっており、大変申し訳ございません。細かい削減を重ねた上で、大幅削減となりました。

③以降、タイトルと内容の整合性に注意して記載してまいります。

27 会員のモチベーションが上がるような活動をお願いしたい

今年度も東北支部アンケートを実施する予定でありますので、ご意見やご要望を具体的にお知らせいただけますよう、よろしくお願い致します。